

第六十号の二様式（第十条の十五の四関係）（A4）

構造計算適合判定資格者登録申請書

〔記入注意〕 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けて下さい。

私は、構造計算適合判定資格者の登録を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え申請します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

年 月 日 氏名.....

(署 名)

近畿地方整備局長 殿

氏名			生年月日	年 月 日生		性別	男□ 女□		
本籍									
現住所	〒								
勤務先の名称									
勤務先の所在地	〒								
略歴等									
検 定	構造計算適合判定資格者検定に合格した時期				年				
	合格通知日付（又は合格証書日付）				年 月 日				
	合格通知番号（又は合格証書番号）				第	号			
欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたこと又は建築基準法令の規定若しくは建築士法の規定により刑に処せられたことがありますか。 ある□ ない□ あるときは、その罪及び刑..... その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日 年 月 日								
	2 構造計算適合判定資格者の登録の消除の処分を受けたことがありますか。 ある□ ない□ 取り消されたことがあるときは、その年月日 年 月 日								
	3 構造計算適合性判定の業務禁止処分を受け、その禁止の期間中に構造計算適合判定資格者の登録の削除の処分を受けたことはありますか。 ある□ ない□ 業務禁止処分を受けたことがあるときは、その期間 年 月 日から 年 月 日まで								
	4 建築士法第10条第1項の規定により、一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある□ ない□ 取り消されたことがあるときは、その年月日 年 月 日								
	5 公務員で懲戒免職の処分を受けたことがありますか。 ある□ ない□ 処分を受けたことがあるときは、その年月日 年 月 日								
	6 精神の機能の障害により構造計算適合性判定の業務を適切に行うにあつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。 はい□ いいえ□								
※ 審 査	登録手数料	經由庁	住民票照合	合名格簿者照合	欠格審査	副申審査	名簿登録	登録証発行	※經由庁記載欄 責任者（職氏名）印
※登録番号			※登録年月日	年 月 日		※都道府県受付番号			
収入印紙貼付欄 (消印してはならない。)									

(備考) 建築基準法施行規則第10条の15の3各号のいずれかに該当する者として登録を受けようとする場合には、略歴等欄に、当該各号のいずれかに該当する職歴等を具体的に記入すること。